

平成31年度 英語表現Ⅰ シラバス

教科名：外国語 科目名：英語表現Ⅰ 対象学年：2学年（1～6組） 単位数：1単位

使用教科書：Vivid English Expression I NEW EDITION（第一学習社）

担当者：

学習の到達目標	<p>英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するとともに、事実や意見などを多様な観点から考察し、論理の展開や表現の工夫をしながら伝える能力を養う。</p> <p>具体的言語活動は次の通り。</p> <p>ア. 与えられた話題について、即興で話す。また、聞き手や目的に応じて簡潔に話す。</p> <p>イ. 読み手や目的に応じて、簡潔に書く。</p> <p>ウ. 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどをまとめ、発表する。</p>
----------------	-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

評価の観点			
a. コミュニケーションへの関心・意欲・態度	b. 外国語表現の能力	c. 外国語理解の能力	d. 言語や文化についての知識・理解
コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	外国語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	外国語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	外国語の学習を通して、言語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解している。

学期	月	学習項目	学習内容（ねらい）および評価の観点	a	b	c	d	評価の方法
1 学期	4 月	Lesson 15 My Father Is a Good Cook	<p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・to-不定詞の副詞用法(目的, 感情の原因・理由)の働きを学習する。 ・英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>to-不定詞の副詞用法を用いて文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「家事・生活」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
	5 月	Lesson 16 School Festival	<p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・S+V+O+to-不定詞, 疑問詞+to-不定詞の表現を学習する。 ・英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>S+V+O+to-不定詞, 疑問詞+to-不定詞の表現を用いて文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「文化祭」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
	6 月	Lesson 17 Doing a Homestay	<p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・動名詞の働きと意味を学習する。 ・英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>動名詞を用いて文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「ホームステイ」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> ・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
			Lesson 18 Our National Sport	<p><本課のねらい></p> <ul style="list-style-type: none"> ・分詞の形容詞用法を学習する。 ・英文を聞き取り, 情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら, 日本語の内容を英語で適切に表現する。 <p><文型・文法事項></p> <p>形容詞用法の分詞を用いて文を作ることができる。</p> <p><言語の使用場面></p> <p>「日本文化」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。</p>	○	○	○	○
		1 学期 末 考 査						

学期	月	種	学習項目	学習内容(ねらい) および評価の観点	a	b	c	d	評価の方法
	7月		For Communication 4	<本課のねらい> ・「申し出る」表現を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して場面や目的等に応じて適切に英語で表現する。 ・場面に合った内容を考えながら、英語で適切に表現する。 <言語の働き> 「申し出る」表現を理解し、文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「レストラン」の場面をふまえて「申し出る」表現を使ってコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査
	1学期の評価方法			<評価の対象> ①期末考査の成績、②Lesson 15～Lesson 18の各課の評価問題の成績、③授業への取り組みの様子、④課題の提出状況と解答内容、⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。					
2学期	9月	2学期末考査	Lesson 19 Let's Clean the River!	<本課のねらい> ・比較(原級、比較級)の表現を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら、日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 比較(原級、比較級)の表現を用いて文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「ボランティア」の場面の表現をふまえてコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
	10月		Lesson 20 Events in My Town	<本課のねらい> ・最上級、最上級の意味を表す比較表現を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら、日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 最上級、最上級の意味を表す比較表現を用いて文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「地域の行事」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
	11月		Lesson 21 I Have a Foreign Friend	<本課のねらい> ・関係代名詞(主格・目的格)の働きを学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら、日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 主格・目的格の関係代名詞を用いて文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「異文化」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
			Lesson 22 My Future Dream	<本課のねらい> ・関係代名詞(所有格、that)の働きを学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して質問に答える。 ・文章全体の文脈を考えながら、日本語の内容を英語で適切に表現する。 <文型・文法事項> 関係代名詞(所有格、that)を用いて文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「将来の夢」の場面をふまえてコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・評価問題 ・定期考査
	12月		For Communication 5	<本課のねらい> ・「理由を述べる」表現を学習する。 ・英文を聞き取り、情報を整理して場面や目的等に応じて適切に英語で表現する。 ・場面に合った内容を考えながら、英語で適切に表現する。 <言語の働き> 「理由を述べる」表現を理解し、文を作ることができる。 <言語の使用場面> 「手紙・メール」の場面をふまえて「理由を述べる」表現を使ってコミュニケーション活動ができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・定期考査

期	月	種	学習項目	学習内容（ねらい） および評価の観点	a	b	c	d	評価の方法
			2学期の評価方法	<評価の対象> ①学年末考査の成績, ②Lesson 19~Lesson 22 の各課の評価問題の成績, ③授業への取り組みの様子, ④課題の提出状況と解答内容, ⑤授業時間内に行うコミュニケーション・テストの実施状況。					
3 学 期	1 月		Further Activities	<本課のねらい> ・読んだり聞いたりした内容についてまとめたり, 自 分の意見をまとめたりする。 ・つながりを表す語句について学習する。 ・発表の仕方や発表に必要な表現を学習する。 ・パラグラフの構成について基本事項を学習する。 <指導事項> ・つながりを表す語句に注意して英文を聞いたり読ん だりすることができる。 ・パラグラフの構成について理解することができる。	○	○	○	○	・授業態度 ・発問評価 ・課題などの提出状況 ・定期考査
	2 月		文法の整理	<本課のねらい> ・本課で学習した文型, 文法事項を復習する。 ・コミュニケーション英語 I で学習する項目について 確認する。 <指導事項> 学習した文型, 文法事項を適切に用いて表現するこ とができる。	○	○	○	○	
	3 月				○	○	○	○	
			3学期の評価方法	<評価の対象> ①学年末考査の成績, ②授業への取り組みの様子, ③課題の提出状況と解答内容, ④授業時間内 に行うコミュニケーション・テストの実施状況。					
学年末の評価方法				①コミュニケーションへの関心・意欲・態度, ②表現の能力, ③理解の能力, ④言語や文化につい ての知識・理解の4つの観点から表した各学期の成績から総合的に判断して, 年間の評価とする。					